

## 紹介 部署

副院長兼理事兼血液内科主任部長  
兼臨床研修センター長  
兼薬剤部門長  
兼薬剤管理センター長

烏野 隆博

# 血液内科

## りんくう総合医療センター血液内科の概要

当院の血液内科は研修制度の改変に伴い一時診療を縮小していましたが、2014年より大阪大学血液・腫瘍内科学教室の協力により入院・外来診療を大きく拡大し、2022年6月現在、常勤医師として4名（日本血液学会血液専門医・指導医…3名）と後期研修医1名の合計5名で積極的に診療を行っています。この地域の唯一の血液診療が可能である病院であると自覚していますので、COVID-19感染症蔓延による一般病床縮小時以外は、ほぼお断りすることなく対応しています。そのため、泉佐野近隣の診療所や病院のみならず、岸和田市以南の泉州地域から広く御紹介いただくことが多くなり、以前にも増して多くの患者さんが受診されるようになりました。当院は堺以南では大学病院以外の国立病院の中で、唯一の成人の非血縁者間（骨髄バンク）造血幹細胞移植の認定施設です。11室の無菌室があり、

COVID-19感染症蔓延による一般病床縮小時以外は、ほぼお断りすることなく対応しています。そのため、泉佐野近隣の診療所や病院のみならず、岸和田市以南の泉州地域から広く御紹介いただくことが多くなり、以前にも増して多くの患者さんが受診されるようになりました。当院は堺以南では大学病院以外の国立病院の中で、唯一の成人の非血縁者間（骨髄バンク）造血幹細胞移植の認定施設です。11室の無菌室があり、



血液内科スタッフ

ここでは急性白血病の化学療法（抗がん剤治療）や造血幹細胞移植（いわゆる骨髄移植）を行い、「治療」を目指した治療を行っています。

## 治療における進歩

血液内科の治療対象となる病気には、悪性リンパ腫、急性白血病、慢性白血病、特発性血小板減少性紫斑病、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群などがあります。最近の血液疾患の治療に対する進歩は目覚ましく、治療が困難とされていた多発性骨髄腫においても新規薬剤を組み合わせることで治療可能となってきました。また悪性リンパ腫においては、CAR-T細胞療法という免疫細胞療法により再発・難治性の悪性リンパ腫に対しても長期生存が期待できる治療が開発されています。患者さん自身の「細胞（白血球の一部の細胞）」を採取し、悪性リンパ腫を攻撃するように設計された特殊なたんぱく質（CAR:キメラ抗原受容体）を作り出すことができるような「細胞を作成します。このCARを作り出すことができるようになった「細胞をCAR-T細胞と呼び、この細胞を患者さんに投与することにより、難治性の悪性リンパ腫を治療するのがCAR-T療法です。この治療法は創薬のプロセスをとるので、かなり厳しい審査の上で施行可能となるので、大学病院クラスでしか行われていないのが現状です。当院ではこのCAR-T療法を、2022年秋の開始を目標に準備を進めています。CAR-T療法は、今後広く固形がん（胃がん、大腸がん、乳がん、肺がんなどのがん）の治療にも応用されることが予想され、悪性リンパ腫だけでなく、多くのがん患者さんの福音となることが期待されています。

## 血液内科のモットー

造血幹細胞移植においてもドナーさんの選択枠の拡大に関する進歩があり、病状によってはより早期に移植が可能となってきました。近隣からご紹介いただく移植適応患者さんの増加に伴って、当院においては造血幹細胞移植の対象患者さんが増えてきています。そのため移植可能病床が（11床のうち）1床では移植のスケジュール調整が難しく、病状を考慮した上で、他院に移植を依

頼しなければならぬ事態が出てきました。私たちのモットーは地域完結型医療の実現です。すなわち泉州地域の市民の方々が、遠方まで受診する必要がないように、このりんくう総合医療センターで診断から先進治療を含めた治療まで受けることができ

造血幹細胞移植数の推移



るようになることです。そこで増加してきている造血幹細胞移植を当院ですべて行えるように、移植に必要な無菌室の増床を今年8月から行います。当院では、血液学の進歩をすぐさま取り入れて、南大阪・泉州地区の患者さんが最高レベルの治療を受けることができるように、ハード面・ソフト面を整えながら、日々邁進しています。その一方で、当然のことながら、新規治療だけでなく患者さんの生活の質を重視した化学療法や輸血療法など、患者さんに寄り添った治療も重要だと考えて血液疾患の診療にあたっております。



烏野 隆博

## Profile

2015年4月  
りんくう総合医療センター  
診療局次長 兼 血液内科部長

2015年9月  
診療局長 兼 血液内科主任部長

2020年7月  
副院長 兼 理事 兼 血液内科主任部長 兼 臨床研修センター長

2022年4月 - 現在  
副院長 兼 理事 兼 血液内科主任部長 兼 臨床研修センター長 兼 薬剤部門長 兼 薬剤管理センター長